

杏林大学研究業績集の発行に寄せて

杏林大学の教職員の研究成果を広く社会に向けて発信し、社会で活用していくことは、大学の重要な使命のひとつです。

本学では、教員の研究成果を公表すべく、杏林大学研究業績集を発行しています。これは本学の研究状況を公表し、学内外においての共同研究の活発化、産学連携のシーズ発掘を期待したものです。

杏林大学は研究をより前進させるため、平成26年4月1日より“研究推進センター”を開設しました。杏林大学研究業績集の取り纏めも、研究推進センターが行っております。研究推進センター開設により一層の研究環境改善や研究活動の活性化ができるよう取り組みを進めております。

最後に、本業績集の発行は、全学の教員の協力がなければ不可能でした。またこれを取り纏め頂いた、教員、職員の尽力は誠に大きなものでした。心より感謝申し上げます。

平成28年3月

学長 跡見 裕

研究推進センターのミッション

本学の研究環境を整備し研究活動をより活性化させることを目的に、平成26年4月に杏林大学研究推進センターが設立されました。研究推進センターのミッションは数多くありますが、そのひとつは本学の研究者が行った研究成果を広く社会に公表することです。

現在、杏林大学には約650名の専任教員が在籍しており、様々な研究が行われております。その研究成果を整理し研究業績集として公表することにより、学際研究の活発化や産学官連携のシーズ発掘に繋がればと期待しております。この研究業績集を沢山の方々にご覧頂き、本学の研究者の研究についてご理解賜ると同時に本研究成果をご活用頂ければ幸いです。

八王子にあった学部・大学院の移転事業が終了し、2016年4月には、いよいよ、井の頭キャンパスと三鷹キャンパスでの教育・研究が始まります。引き続き、皆様方のご指導ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月

研究推進センター長

小林 富美恵

目 次

1	講 演 (学会・研究会, 国際学会, 地域の講演会, ポスターセッション, 一般向け公開講座等)	医学部	1	⇒
	論 文 (原著, 総説, 依頼総説, 症例報告等, 専門学術誌に掲載された学術著作等)	保健学部	117	⇒
	著 書 (分担執筆, 監修, 翻訳, 電子メディアを含む)	総合政策学部	145	⇒
	特許等知的財産関係, 報告書	外国語学部	153	⇒
	その他	CCRC 研究所	163	⇒
2	共同研究		167	⇒
3	研究費採択一覧		245	⇒
4	学会等の研究活動に対する表彰者一覧		257	⇒
5	学位論文要旨および審査要旨 医学研究科 保健学研究科 国際協力研究科		261	⇒

医学部
保健学部
総合政策学部
外国語学部
CCRC 研究所

共同研究

研究費
採択一覧

学会等の研究
活動に対する
表彰者一覧

学位論文要旨
および
審査要旨